

## 『とうせん桜プロジェクト 10周年記念クラシック音楽祭』

### ≪概要≫

タイトル：とうせん桜プロジェクト 10周年記念クラシック音楽祭

日時：2021年3月

会場：愛知県新城市海老地区

チケット：無料

出演者：前川健生（テノール）・ブルース・ヒューバナー（アメリカ人尺八奏者）、他

2011年愛知県新城市海老地区において「とうせん桜プロジェクト」が発足。限界集落となりつつあるこの地区において、将来の観光資源となりうる「桜の植樹」の大イベントが企画された。また同地区では、コンサート会場などなく音楽に触れる機会がほとんどないことから地元での演奏を望む声があがり、毎年開催される同地区での花祭りにおいて、前川健生が企画・出演の地域住民のためのチャリティーコンサートが継続的に催されてきた。そしてこの度、「とうせん桜プロジェクト」10周年記念イベントとして、様々なアーティストを招聘し、大規模かつ高水準の音楽会を無料にて開催する。

### ≪目的≫

前川健生ほか、ブルース・ヒューバナー氏、その他一流アーティストによる音楽セッションが魅力である。祈りの音楽をテーマに、未来へのメッセージを音楽に乗せて、地域の人々に楽しんでいただける内容だ。文化イベントのほとんどないこの地域において、都内でも見ることのできない本格的なクラシックコンサートを企画し、同地域の活性化そしてコロナ渦においても豊かな音楽を多くの人々にお届けしたい。

### ≪プロフィール≫

まえかわけんしょう

前川健生（テノール歌手）

愛知県新城市出身。県立時習館高等学校、国立音楽大学声楽専攻を経て東京学芸大学大学院音楽コース修了。二期会オペラ研修所マスタークラス修了後の成績により宮本亜門演出「魔笛」タミーノ役のアンダースタディに指名。日光国際声楽コンクール大賞、ソレイユ声楽コンクール第1位、飯塚新人音楽コンクール第2位、東京音楽コンクール入選など受賞歴多数。東京二期会オペラ劇場では「ばらの騎士」テノール歌手役、「ノルマ」フラワーヴィオ役、「アルチーナ」オロンテ役、「三部作-ジャンニ・スキッキ」リヌッチョ役等で出演。その他日本オペラ協会「紅天女」、調布市民オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」、三河市民オペラ「イル・トロヴァトーレ」にも出演。またメサイア、モーツァルトレクイエム、戴冠ミサ、第九交響曲などのソリストとし

でも活躍。2021年8月には東京二期会オペラ劇場「ルル」アルヴァ役で出演を予定している。声楽を齋藤喬、故日比啓子、平山初喜、大野徹也、Carol Byers に、音楽表現を故中村初穂に師事。宗次エンジェル基金奨学生。福島県広野町にて東日本大震災復興音楽イベントを企画、広野夢大使の任命を受ける。二期会会員